

平成 29 年度

医療事故調査制度管理者・実務者セミナー(公益社団法人 日本医師会へ委託)

医療事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得、医療事故調査制度を牽引する各医療機関の管理者、実務者の養成を目的とした研修。

◇対象：医療機関管理者、実務者、もしくはこれに準ずる方

◇開催日：

平成 29 年 10 月 2 日（東京）、平成 29 年 10 月 18 日（青森）、平成 29 年 11 月 2 日（高松）平成 29 年 11 月 16 日（帯広）、平成 29 年 11 月 30 日（金沢）、平成 29 年 12 月 14 日（京都）、平成 29 年 12 月 22 日（鹿児島）

◇プログラムおよび講師

13:00～13:10	開講挨拶 横倉 義武（日本医師会長）
13:10～13:30	医療事故調査制度の概要 【東京・青森・帯広・金沢・京都・鹿児島】 名越究（厚生労働省 医政局 総務課 医療安全推進室長） 【高松】 芝田 おぐさ（厚生労働省 医政局 総務課 医療安全推進室医療安全対策調整官）
13:30～14:25	医療事故報告における判断①演習 【東京・青森・帯広・金沢・京都・鹿児島】 山口徹（日本医療安全調査機構顧問医療事故調査・支援事業部部長） 【高松】 南須原康行（北海道大学病院 医療安全管理部長 教授）
14:25～14:45	医療事故報告における判断②整理 【東京】 山口徹（日本医療安全調査機構顧問医療事故調査・支援事業部部長） 【青森・高松・帯広・金沢・京都・鹿児島】 木村壯介（日本医療安全調査機構 常務理事）
14:55～15:25	医療事故調査の要点 【東京・帯広・鹿児島】 宮田哲郎（国際医療福祉大学教授/総合調査委員会委員長） 【青森・金沢・京都】 山口徹（日本医療安全調査機構顧問医療事故調査・支援事業部部長） 【高松】 南須原康行（北海道大学病院 医療安全管理部長 教授）
15:25～16:10	医療事故調査制度における医療機関管理者の役割
16:20～17:05	調査実務担当者の視点から 【東京・青森・金沢・京都】 南須原康行（北海道大学病院 医療安全管理部長 教授） 【高松・帯広】 浜野公明（千葉県がんセンター副病院長） 【鹿児島】 松村由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理室長 教授）
17:05～17:25	質疑応答、まとめ
17:25～17:30	閉講挨拶 日本医師会

受講者：医師 223 名、歯科医師 6 名、薬剤師 22 名、診療放射線技師 3 名、臨床検査技師 11 名、臨床工学技士 15 名、看護師 269 名、事務職 163 名、その他 16 名、計 728 名